

経営健全化方針に基づく取組状況(令和4年度)

○ 法人名:有限会社野島海運

○ 経営健全化方針を策定した理由

平成 30 年 9 月 30 日時点において、債務超過額が 78,552 千円発生しているため、総務省自治財政局公営企業課長通知(経営健全化方針策定通知)に基づき、本方針を策定したものの。

○ 財政的リスクの状況

	平成 29 年度 決算	平成 30 年度 決算	令和元年度 決算	令和 2 年度 決算	令和 3 年度 決算	令和 4 年度 決算
債務超過額 (千円)	78,552	104,027	83,791	61,300	83,833	101,294

○ 主な取組状況(令和5年 3 月現在)

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・日常点検を徹底し、小規模な修繕等は船員が対応し、経費の節減に努めた。
- ・余裕をもった運航を心掛け、適宜、減速運航を行った。
- ・自社ホームページにおいて、運航情報の随時発信等を行い、利便性向上・利用者の獲得に努めた。
- ・離島におけるイベントに協力し、利用者へ航路の魅力を発信し、リピーターの獲得に努めた。
- ・「野島の日」記念イベント「野島フォトウォーク」へ協力するかたちでその参加者を対象とした記念乗船券を販売した。
- ・近隣離島の島歩きクルーズを実施した。
- ・観光コンベンション協会と夜景クルーズのイベントを計画・実施した。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・随時、協議・情報共有、事業内容等の確認を行い、経営健全化に向けた指導や助言を行った。
- ・民間事業者との協働による航路活用事業を実施し、航路利用者の確保に努めた。

○ 法人の財務状況
(貸借対照表から)

項目	金額(千円)					
	平成 29 年度決算 (H28.10.1～ H29.9.30)	平成 30 年度決算 (H29.10.1～ H30.9.30)	令和元年度決算 (H30.10.1～ R1.9.30)	令和 2 年度決算 (R1.10.1～ R2.9.30)	令和 3 年度決算 (R2.10.1～ R3.9.30)	令和 4 年度決算 (R3.10.1～ R4.9.30)
資産総額	160,634	126,309	92,418	514,368	397,512	364,564
(うち現預金)	(1,299)	(1,575)	(1,962)	(2,013)	(1,231)	(2,034)
(うち売上債権)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち棚卸資産)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
負債総額	239,187	230,336	176,209	575,668	481,345	465,858
(うち当該地方公共 団体からの借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
純資産額	△78,552	△104,027	△83,791	△61,300	△83,833	△101,294

(損益計算書から)

項目	金額(千円)					
	平成 29 年度決算 (H28.10.1～ H29.9.30)	平成 30 年度決算 (H29.10.1～ H30.9.30)	令和元年度決算 (H30.10.1～ R1.9.30)	令和 2 年度決算 (R1.10.1～ R2.9.30)	令和 3 年度決算 (R2.10.1～ R3.9.30)	令和 4 年度決算 (R3.10.1～ R4.9.30)
営業収益	40,021	39,960	40,623	80,352	39,843	40,266
営業費用	126,880	149,589	128,093	151,089	175,345	146,447
営業外収益	1,019	2,041	1,794	4,840	5,275	3,084
営業外費用	804	1,004	1,115	1,088	1,081	1,197
経常損益	△86,644	△108,592	△86,791	△66,985	△131,307	△104,294
経常外損益	79,093	81,552	107,027	89,477	108,774	86,833
当期純利益	△7,066	△25,475	20,236	22,492	△22,533	△17,461

以上